

かがやき

～一人一人が輝くように～

平成29年 3月21日発行

早いもので3学期が終わろうとしています。同時に2年生も終わりを迎えようとしています。

「3年生0学期」のテーマの基、予餞会の取組やレベルアップ運動の日々の取組、実に中身の濃い学期になったのではないのでしょうか。予餞会の取組では、一人一人が自分の得意とすることを生かし、各係で生き生きと活動していたと思います。また、日々の学校生活では、各クラスの課題を改善しようと工夫を凝らした取組で、匠によるアドバイスや大工からの手ほどき等、「なるほど」と感心させられる取組ばかりでした。3年生1学期がスタートする4月5日から、どのような変化をしているか「Before After」を楽しみにしています。

さて、皆さん、3年生になる前に考えてほしいことがあります。

それは、「義務教育最終仕上げとなる年度を迎えるにあたり、どのような自分で在りたいか、どのような学校生活を送りたいか」です。ただ、漠然と「考えてほしい」と言われても難しいと思うので、具体的なビジョンをもつ前に参考としてほしい先生の思いを述べます。

これまで、2年間の学校生活を見てみると、それぞれがあらゆる場面で個性を生かし、表現できていると感じています。昨年年末に解散騒動で世間を賑わしたSMAPの代表曲、「世界に一つだけの花」の歌詞に置き換えると、「もともと特別なOnly one」が生かしているということです。「特別なOnly one」を生かしているのだから、自分にしかないその「特別なOnly one」をもっと伸ばそうと、「No.1」を目指してみるのはどうだろうというのが、先生の思いです。「No.1にならなくてもいい、もともと特別なOnly one」というフレーズもあるけれど、更なる高みを目指して、常に向上心をもって、仕上げの年度を過ごすことで、グレードアップした「特別なOnly one」に進歩するのではないのでしょうか。先生は、このように考えています。参考になったかどうかは判らないけど、先生の思いも念頭において「3年生の自分」を考えてみてください。

保護者の皆さまへ

新しい年度を迎えるべく、春休みに入ります。学校の顔、柱として自覚を高める休みでもあると思います。ご家庭におかれましても規則正しい生活、節度ある休みを過ごすことができるよう、ご協力をお願いいたします。

終わりにになりましたが、いつも変わらぬ学校へのご理解、ご協力、誠にありがとうございます。お陰様で、この一年間も素直で一生懸命なかわいい子供たちとともに過ごし、多くのことを学ぶことができました。ありがとうございました。心から感謝申し上げます。

4月の主な行事予定

予定は変更になることがあります。

5日(水)	始業式・離任式・着任式 ※部活動生 弁当持参	10日(月)	給食開始・身体測定
6日(木)	新入生説明会 ※部活動生 弁当持参	11日(火)	中教研学力調査(国語・理科・英語) 新入生オリエンテーション
7日(金)	入学式 ※部活動生 弁当持参	12日(水)	中教研学力調査(社会・数学)
		15日(土)	学習参観・PTA総会 ※全員 弁当持参
		17日(月)	振替休業
		18日(火)	全国学力調査(国語・数学)
		28日(金)	部活動結成

予餞会準備の様子

2月18日(土)に予餞会が行われました。先輩たちに今までの感謝の気持ちを送り届けることができました。

プレゼント (絵馬と3年教室前の絵と詩を作成)



合唱(合唱曲は、ゆずの「栄光の架橋」)



道具・放送



役者(劇は、「グッド・マイ・バイ」)



かがやきさんの紹介

予餞会の準備期間中、各係で頑張っている仲間「かがやき」さんを紹介した予餞会新聞を掲示しました。各係で工夫したり、仲間に気配りしたりしている様子を各係のリーダーが記事にして、紹介しました。



予餞会当日の様子



予餞会を終えて

予餞会では、3年生の先輩方に感謝の気持ちを伝えられたのではないかと思います。僕は道具係で、劇に使われる絵を描きました。どんな色がいいかを考えたり、相談し合ったりして、一枚の絵を描きましたが、思った以上に大変でした。当日、自分の描いた絵が劇で使われているのを見ると、達成感がありました。役者の人たちとは違う達成感を得ることができ、この係でよかったと思いました。それぞれの違う仕事で、先輩方への感謝の気持ちが伝わったのではないかと思います。予餞会でした。

1組 美谷 佳寛

私は最初、失敗したらどうしようなどの不安がたくさんありました。しかし、舞台上立つとそんなことは忘れて楽しく演じることができて良かったです。終わった後、先輩から「お疲れさま、よかったよ！」と言われてもらって大変、嬉しかったです。先輩にとって受験等で一番大事な時期だからこそ、この日のために2年生全員で頑張ってきて、感謝の気持ちや応援する気持ちが届いていることが分かり、嬉しかったです。そして、背景や道具を作ってくれた人、劇の間ずっと道具を持ってくれた人、本当にありがとうございました。

2組 前田 小春

僕は、予餞会の担当は背景でした。背景を本番見てみると、今までの苦勞を思い出して、達成感がありました。そして、しっかりと役者の縁の下の方力持ちになれたので、うれしかったです。背景以外の仕事も手伝い、また、絵を描き終わった後の掃除もしっかりしました。いろんな事に気を利かせて活動できました。また、練習でも本番でも、役者が劇をしている時、合唱の人が歌っている時、姿勢を崩さず静かに聞けました。しっかりと3年生に気持ちを伝えることができて良かったです。

3組 宮ヶ丁 瑞己

僕は1年生が予餞会に来ないことを知った時、今まで以上に頑張らなければいけないと思いました。そして、予餞会本番の合唱では、少し緊張しましたが、自分なりに気持ちが伝わるようにしっかりと歌うことができて良かったです。泣いていた先輩がいたと聞いた時に、気持ちを込めて歌ってよかったと思いました。来年は自分たちがお手本になって生活していくので、きちんとした身なりと態度で過ごしていけるようにしたいです。

4組 辻角 竜慈

私は、滑川中学校の伝統である合唱を通して、部活以外の先輩方からもたくさんのお話を聞いたり、交流させてもらったりしたので、今までの感謝を予餞会でも合唱で伝えたいと思いました。練習の時から、一つ一つの歌詞に自分の思いを込めて歌っていて、本番でも合唱で伝えたいと思いました。合唱が終わった後、3年生から「合唱、感動したよ。」「とても上手だったよ。」と声をかけてもらったので、大変嬉しかったです。これからは合唱の伝統を後輩に伝えていきたいと思いました。予餞会は、1年生にも何かを伝える場だと思いますが、今年はそのことができなかったのも、日々の生活での挨拶や服装等を先輩らしく、手本となれるようにして、1年生にも自分たちの思いが伝わってくれたら嬉しいです。

5組 高原 涼



予餞会后、3年生から「劇や合唱等、感動しました！」との温かいメッセージをいただきました。

法教育の授業

3月2日（木）、3日（金）に法教育の授業を行いました。富山地方検察庁から講師の先生が来校し、ひったくり事件を例にして、刑罰について考えました。その際、寸劇を取り入れ、罪を犯した少年や被害者の心境についても話し合いました。



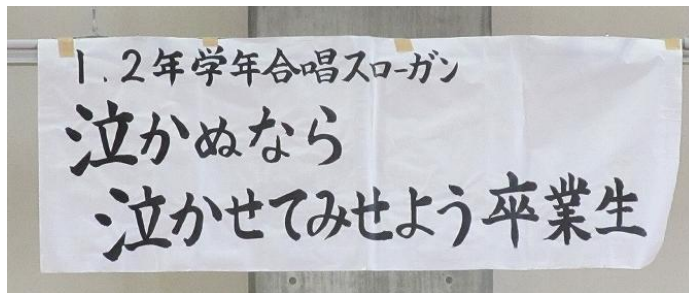
卒業式の合唱練習

卒業式に向けて、1月から練習が始まりました。1、2年の学年合唱では、2年が中心となり、卒業生に感謝の気持ちを届ける合唱にしようと精一杯、取り組みました。



1、2年生でのパート練習、全体練習の様子。合唱コンクールでの経験を活かし、練習に励みました。

指揮者 4組 青山 紘大さん
伴奏者 3組 滝口 芽依さん
合唱曲 「生命が羽ばたくとき」



修学旅行に向けての事前学習

修学旅行に向けて、平和学習をしました。「ヒロシマを語り継ぐ教師の会」の梶山時彦先生をお迎えして、平和記念公園内にある記念碑の意味や被爆された方々の心境に迫る話をしてくださり、平和とは何かを考えるいい機会となりました。



学年を代表して、3組川村慶さんが「命の大切さを痛感した」と感想を述べました。

